

## フレキシブルフェース

## ビル用 FF サイン

## 【サイン設置条件】

基準風速：Vo=38m/s 以下  
地表面粗度区分：Ⅲ  
取り付け高さ：15m 以下

## 取扱説明書

上記を満たす条件において設置が可能です。

このたびは、当社の製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。





- この説明書は屋外広告業の届出があり、労働安全衛生管理上の知識を有する専門工事施工従事者を対象としています。
- 正しく安全に取り付けして頂き、また安心してご使用いただくためにこの説明書をご熟読の上、手順に従い施工を行ってください。
- 注意事項を守らずに施工された場合は責任を負いかねますのでよくご理解の上、施工管理をお願いします。
- この説明書は、安全維持とメンテナンスのために必要です。大切に保管してください。









## 説明内容

	page
1 守っていただきたい注意点	1
2 製品の概要	2
3 フレームの連結	3
4 フレキシブルフェース面の展張	4
5 額縁の取り付け	6
6 施工について	7
7 取り付け高さについて	8
8 結線について	9
9 シーリング工事	10
10 メンテナンスについて	10
11 フレームバリエーション	11

# 1 守っていただきたい注意点

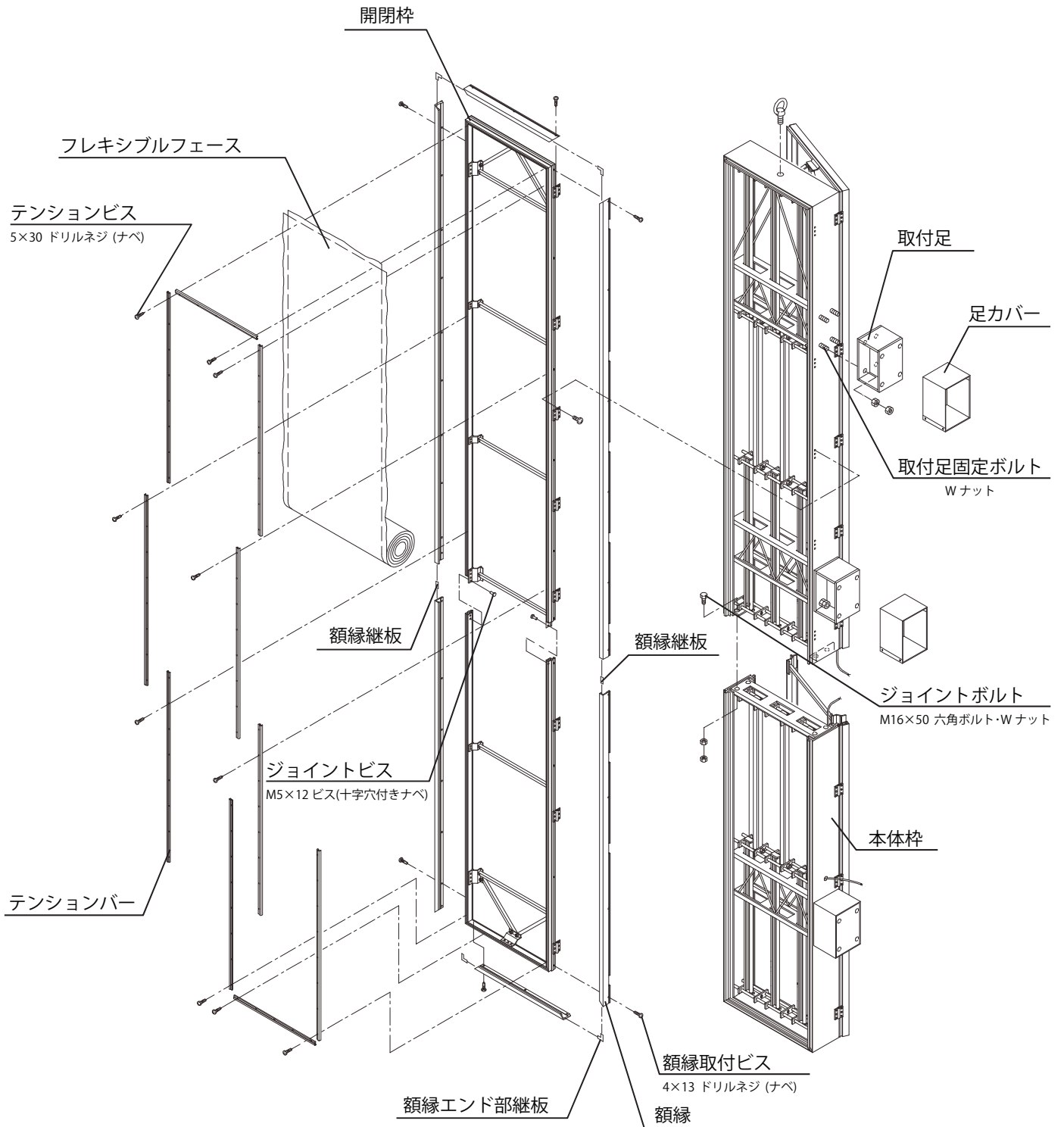
## 警告表示

 <b>警告</b>	重大な事故を起こす可能性があります。
 <b>注意</b>	製品の破損や、ケガをする可能性があります。
 <b>禁止</b>	気をつけていただきたい禁止内容です。
 <b>確認</b>	気をつけていただきたい注意事項です。

-  **確認** 法令で定められた各種の手続き
-  **確認** 現場周辺の交通量の確認と安全確保
-  **確認** 取り付け高さは、地上より看板天端で 15m を守ってください。高さを超えますと、強風時に看板・面板の破損、脱落の原因になります。
-  **確認** 電装品は 直管型LEDを使用しています。  
一次側電源は回路遮断装置(ブレーカなど)のある電源系統に接続してください。
-  **注意** 保管・運搬時には看板本体の上に重いものを置いたり、乗ったりしないでください。  
変形や破損の原因となります。
-  **注意** 換気機能が十分に果たせないため、高温・多湿になる場所や直射日光・風雨にさらされる場所での梱包状態の保管はしないでください。結露の発生や雨水の浸入によるサビ、漏電の原因となります。
-  **警告** 看板を取り付ける壁面は、取り付けに耐えうるか確認してください。  
(看板の脱落により、事故を起こす原因となります。)
-  **禁止** 当製品の改造はしないでください。使用条件が異なると安全性の再検討が必要です。

いずれも安全に関する重要な内容です、必ず守ってください。

## 各部の名称



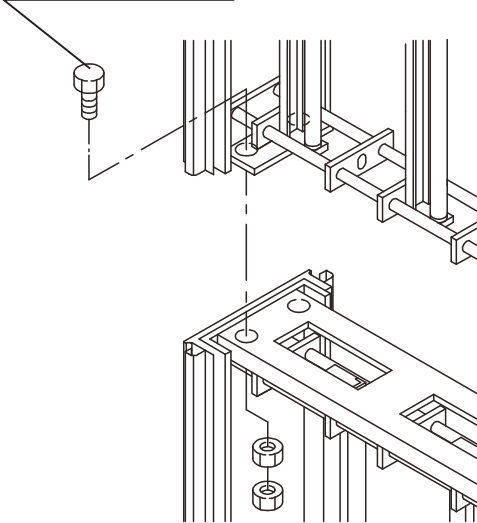
### 3 フレームの連結

フレームが長尺の場合、連結の作業が必要となります。

#### 1. 本体枠の連結

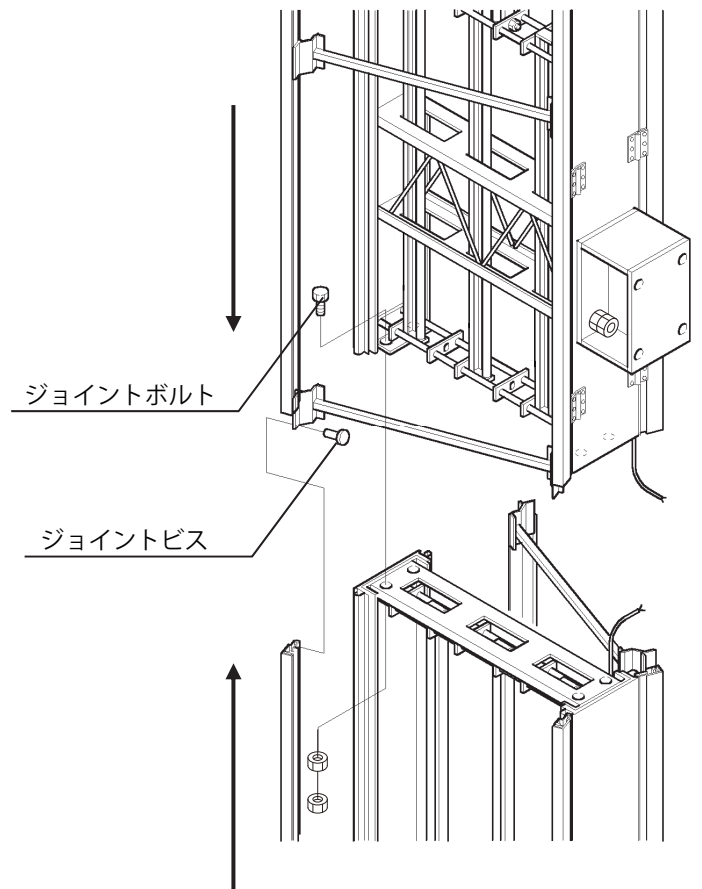
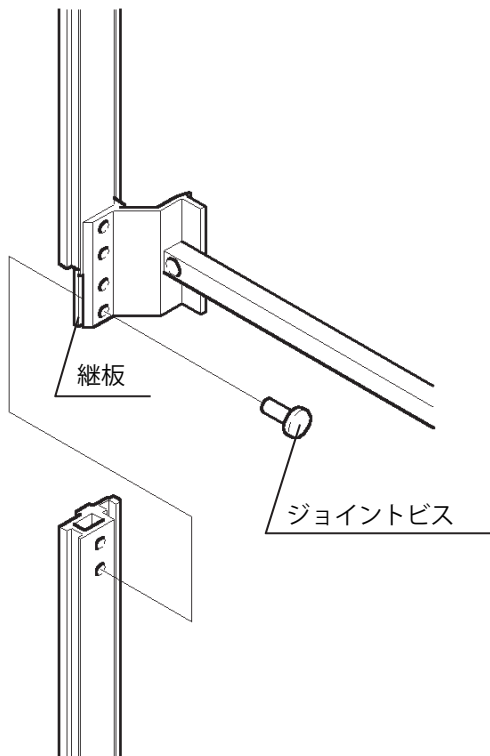
本体枠の片側にセットされているジョイントボルト (M16×50 六角ボルト・W ナット) を使用し、フレームの連結作業を行ってください。

ジョイントボルト



#### 2. 開閉枠の連結

開閉枠の片側にセットされているジョイントビス (M5×12 ビス(十字穴付きナベ)) と継板を使用し、連結作業を行ってください。



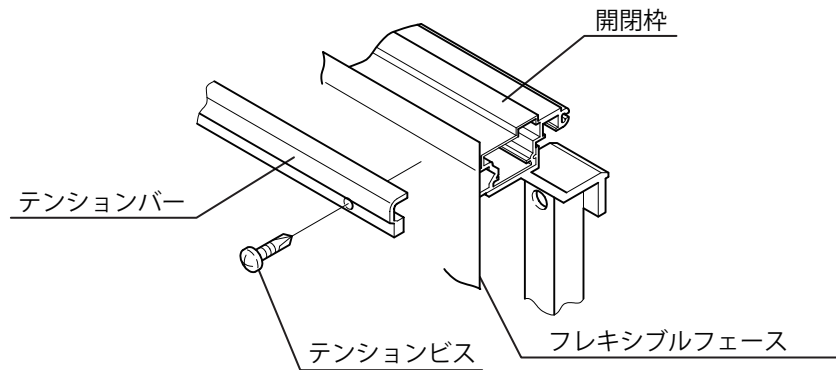
## 4 フレキシブルフェース面の展張



### 確認

シートは両面テープにて仮止めの後、テンションバーにて確実にビス止めしてください。  
シートにゆりみ、たるみが生じない様に確認してください。

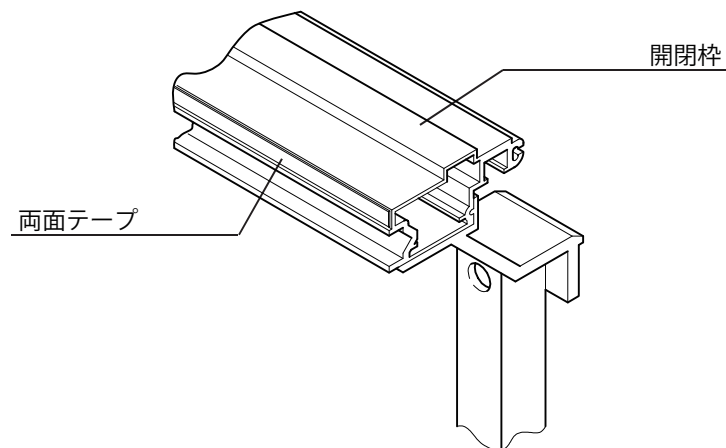
- ・フレキシブルフェースの四辺を両面テープ (6mm 巾) にて仮止めし、テンションバー (アルミ型材) およびテンションビス (5×30 ドリルネジ) を使用して、必要な張力で均一に展張することが基本です。(図1 参照)



(図1)

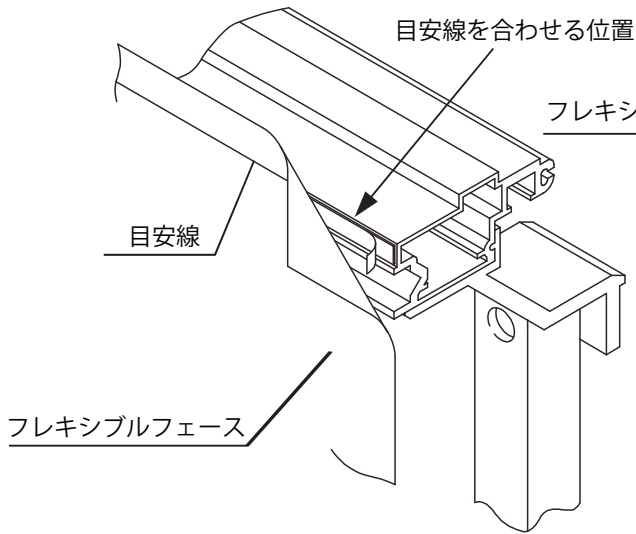
### 1 仮り止め

1. 開閉枠の両面テープ貼り付け部の脱脂を行い、両面テープを全周に貼り付けます。(図2 参照)

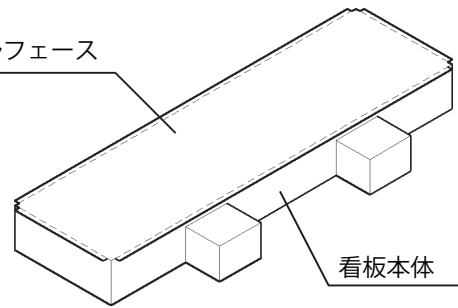


(図2)

2. 開閉枠上にフレキシブルフェースを展開し、離形紙を剥しながら目安線を基準に接着してください。  
 =注意= この段階でシワがあると、張り込み後のシワ発生の原因となります。(図3,4参照)

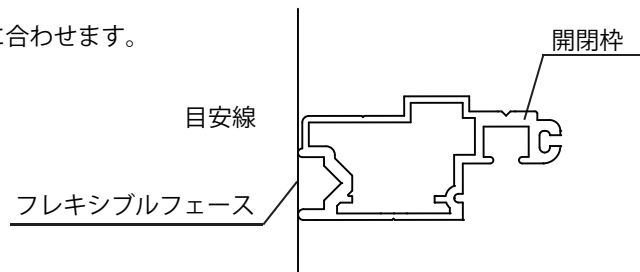


(図3)



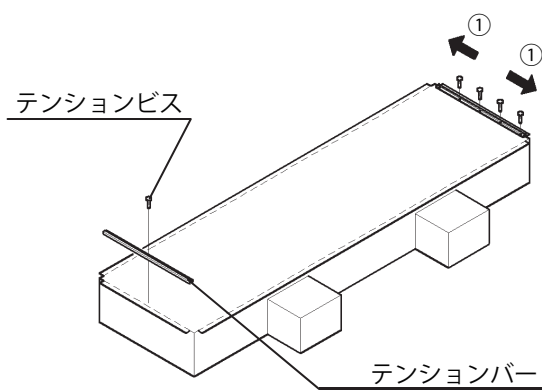
(図4)

目安線は前枠の上図指示位置に合わせます。

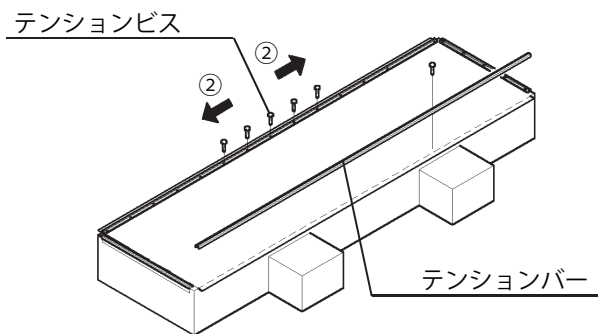


## 2 仮締め

短辺側テンションバーのセンターより両サイドへ向かってテンションビスにより仮締め作業を行います。完了後、長辺側も同様に行ってください。(図5,6参照)

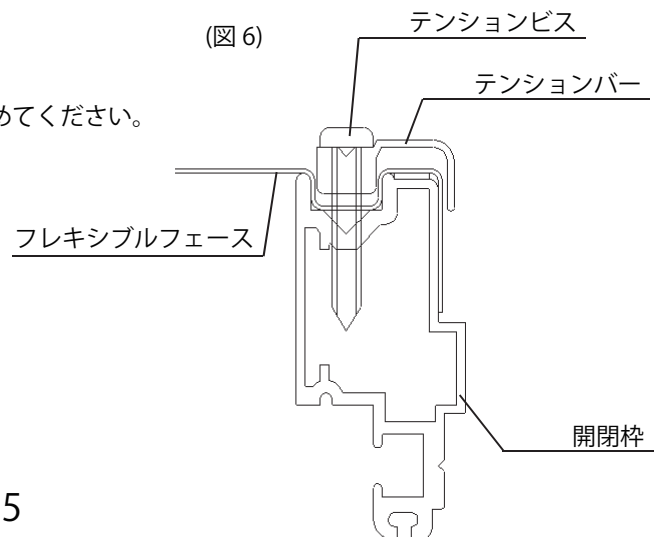


(図5)



(図6)

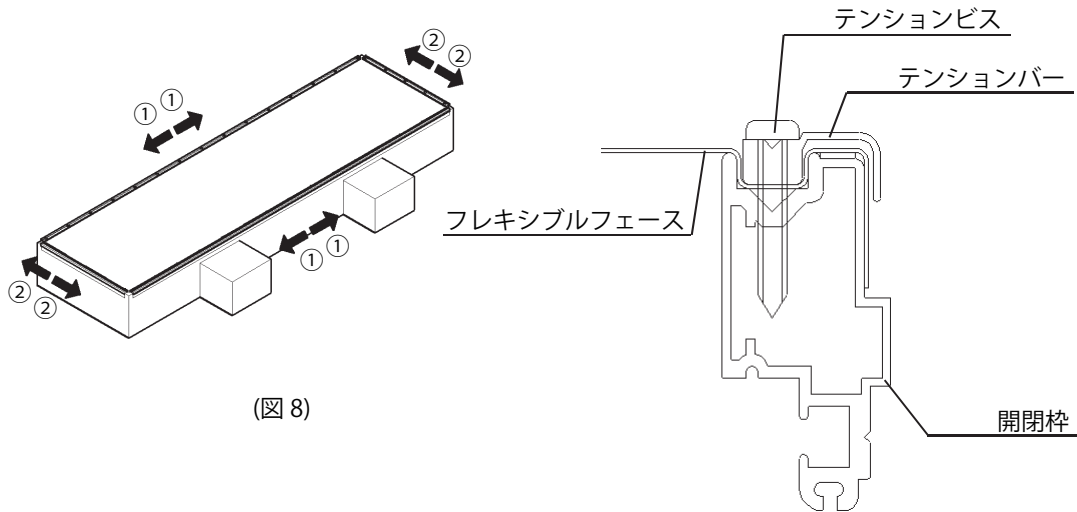
・仮締めはテンションバー挿入の半分程の位置で止めてください。



### 3 本締め

長辺側センターより行い、完了後、短辺側も同様に行ってください。

=注意= テンションバーが最後まで挿入しきれていない場合、額縁が装着できないこともあります。(図8参照)

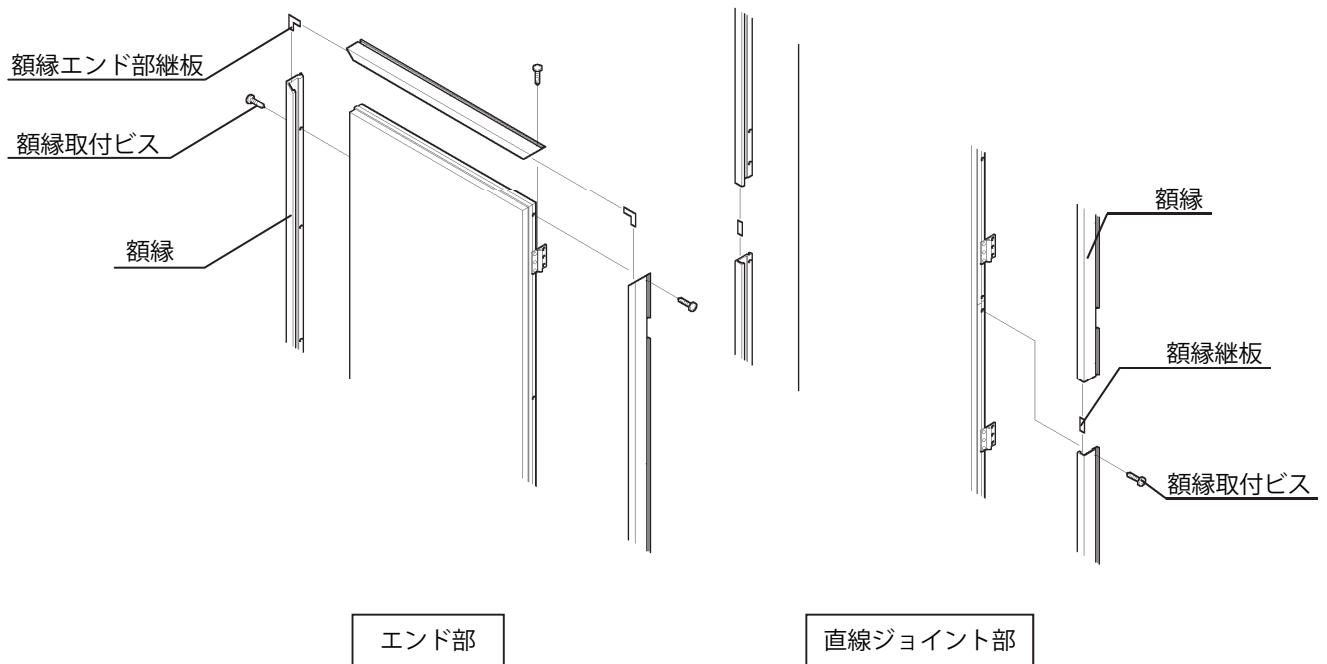


### 4 カット




額縁取り付けの際、額縁が開閉枠の間にはさみ込まない程度の位置でフレキシブルフェースの端の余り部分をはさみなどでカットしてください。

## 5 額縁の取り付け

- ・額縁のエンド部および直線ジョイント部にそれぞれ専用の継板を差し込みます。
- ・額縁を開閉枠の所定の位置にセットし、額縁取付ビス (4×13 ドリルネジ) にて取り付けてください。

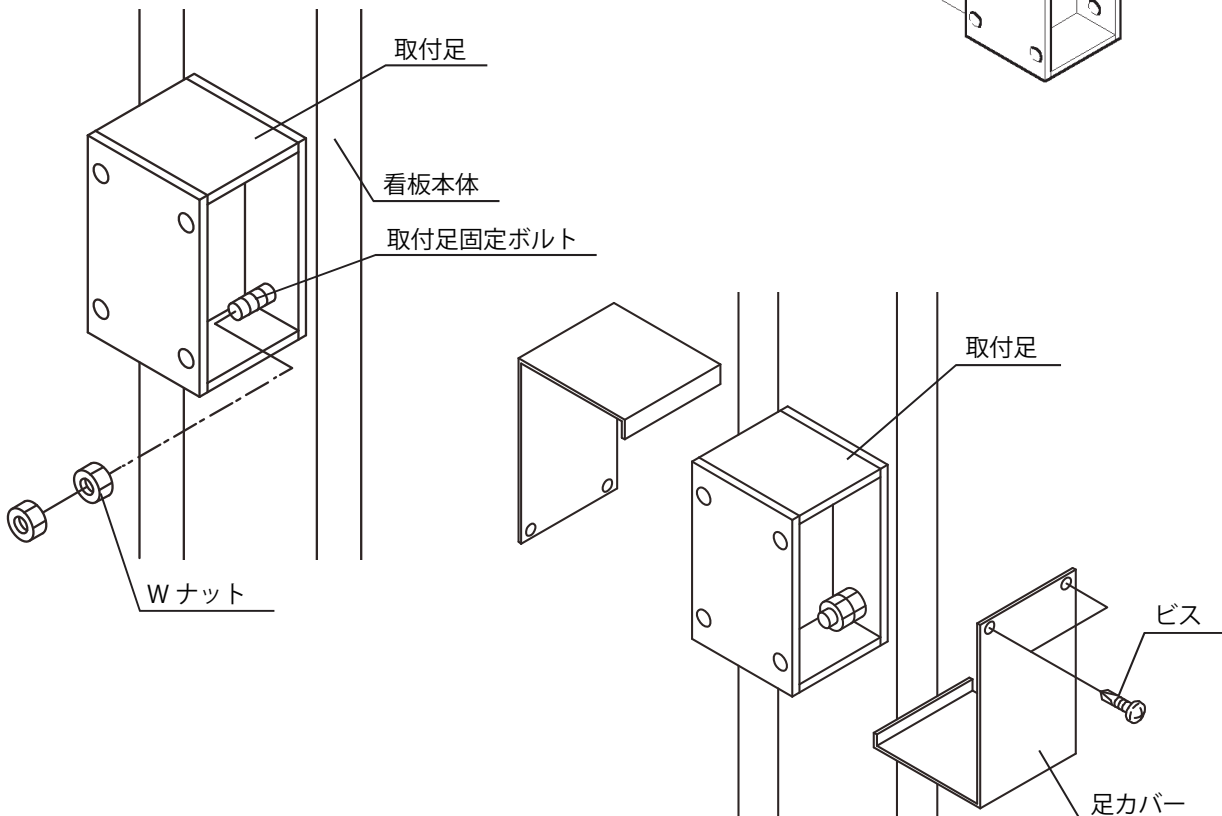
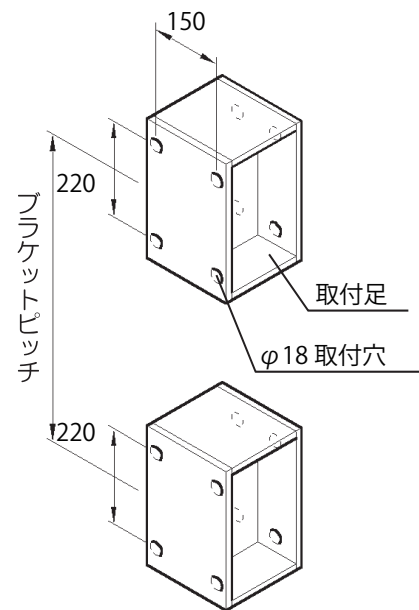


## 6 施工について

 <b>警告</b>	<p>躯体構造に適したアンカーボルトを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 躯体構造に適さないアンカーボルトを使用した場合、看板本体の落下などが起こり、死亡や重大な事故につながります。</li> </ul>
 <b>警告</b>	<p>アンカーボルトの再使用は絶対にしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今まで使用していたアンカーボルトは経年変化により腐食や劣化が生じている場合が多くあります。躯体側の強度とともに安全性の立証ができません。必ず新規に施工してください。</li> </ul>
 <b>警告</b>	<p>取付足と看板本体を一体に組んで取り付けしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 施工に支障が生じ、不確実な施工となり、看板本体の脱落の原因になります。</li> </ul>

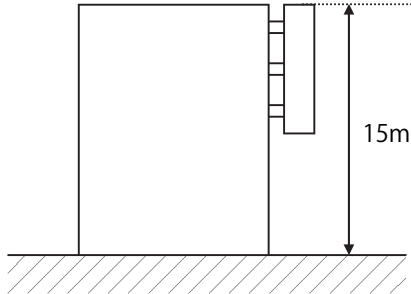
### <作業手順>

1. 取付足は、上部より取り付けします。  
墨出しを行い、墨にあわせて先に1か所仮止めし、水平・垂直を確認して他の個所を止めてください。  
傾きがないか確認し、すべてをしっかりと締めつけます。
2. 下側の取付足も同様に取り付けます。
3. 看板本体の取り付けを行います。看板本体から出ているボルトを使用し、Wナットにて取り付けてください。
4. 足カバーをセットします。

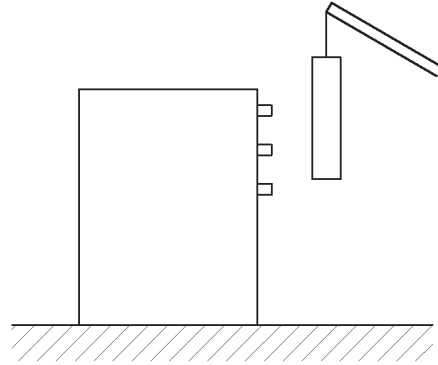


看板の取り付け高さは、看板の上端まで15m以内に収めてください。

■ 突出し式



看板本体サイズが高さ4mを超える場合、  
確認申請が必要になります。

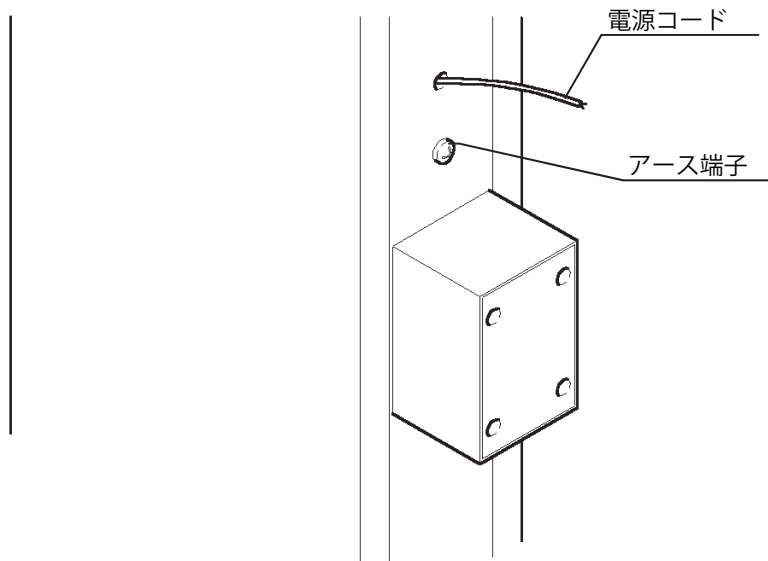


看板取り付けの際は、先に取り付け足を  
建物側に固定してから取り付けてください。

⚠	<b>警告</b>	結線工事は電気工事士の資格を持った技術者により、電気設備基準に準拠して行ってもらうてください。
!	<b>確認</b>	一次側電源は回路遮断装置(ブレーカなど)のある電源系統に接続してください。
!	<b>確認</b>	アースは必ず設置してください。 結線終了後は必ず点灯・漏電のチェックを行ってください。

<作業手順>

1. 看板本体がジョイント式の場合、一次側電源が OFF になっていることを確認し、看板内部の結線を完了後に一次側電源の結線を行います。
2. 一次側電源を ON にし、点灯試験を行います。点灯しない場合は、必ず一次側電源を OFF にし、再度結線がされているか確認してください。
3. 電源コードがフレキシブルフェース面に接しないよう適所ごとに固定してください。
4. フレーム側面にあるアース端子接続用 M4 タッピングビス (ステンレス) を使用してアースをとってください。



## 9 シーリング工事

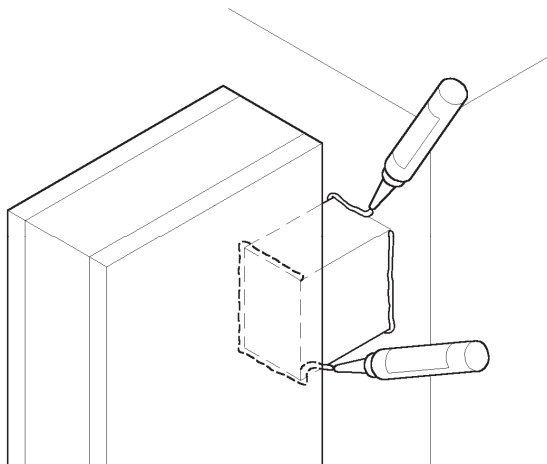
<作業手順>

雨水浸入防止のため、足カバーの看板本体および躯体との取り合い部分はシーリングを行ってください。



**注意**

シーリングが不十分な場合、取り付け足内部に雨水が浸入して内部を腐食させます。



## 10 メンテナンスについて

### LEDの交換について

1. 側面ロックネジをゆるめ開閉枠を開いてください。
2. 支持棒の先端を開閉枠の穴に差し込み、再度蝶ナットを締めつけ、支持棒を固定してください。
3. LEDを交換してください。LEDは当社指定の直管型LEDをお使いください。
4. 支持棒を収納し開閉枠を閉じ、ロックネジで完全に固定してください。



**警告**

電源を切り、作業を行ってください。



**注意**

開閉枠を扱う作業の場合は、指などをはさみケガをする場合がありますので十分に注意してください。



**確認**

作業中、支持棒が外れることがありますので、支持棒へは必要時以外は触れないでください。

### 清掃について

薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布またはスポンジにて、表面の汚れを拭きとってください。



**禁止**

直接水をかけないでください。漏電の原因となります。



**禁止**

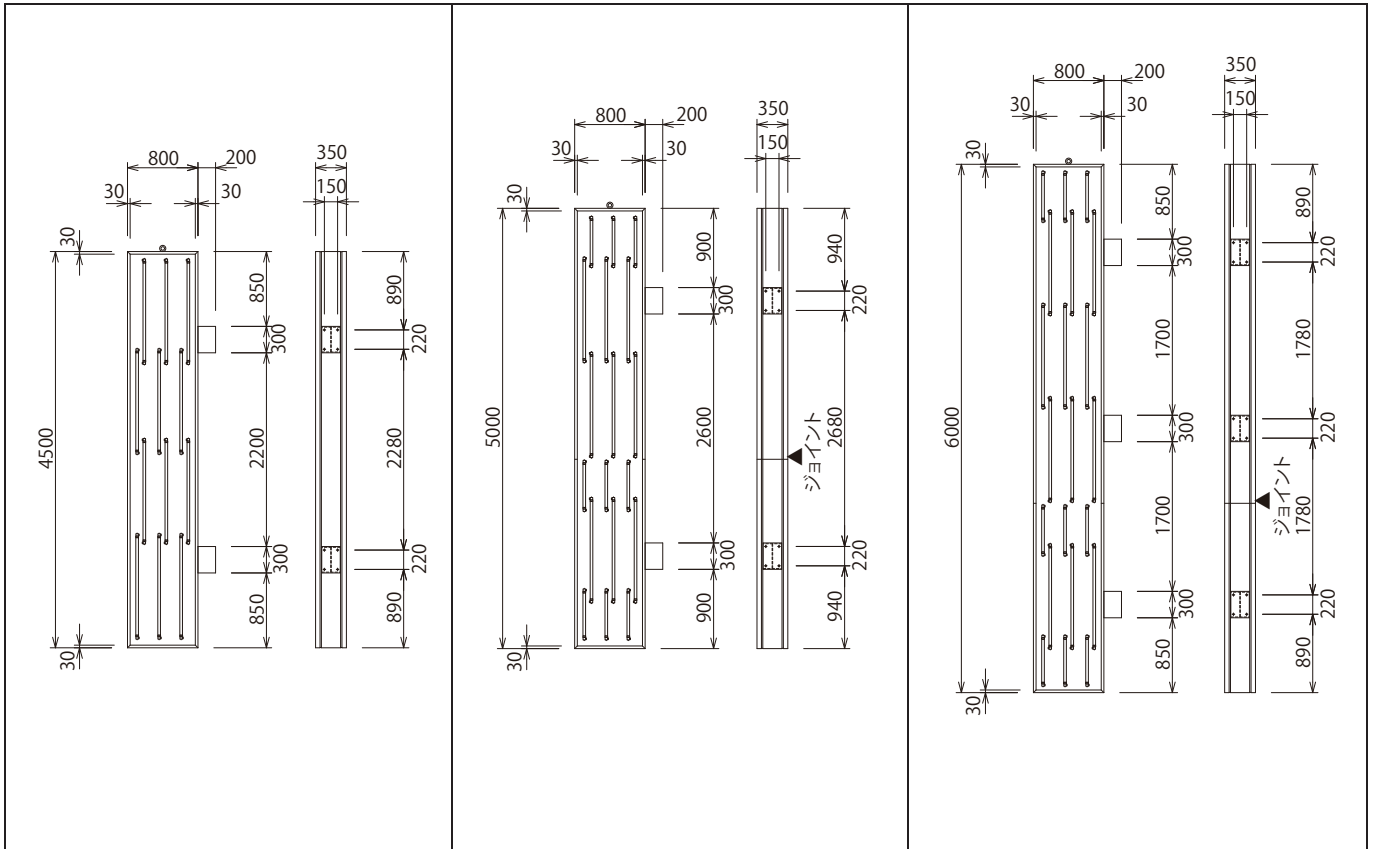
シンナーなどの溶剤は使用しないでください。



**確認**

ユニット内部を清掃する場合は必ず電源を切って作業してください。

## W800タイプ



品番 FT0801-LLT (品名 FF845LED)

W800×H4500×D350

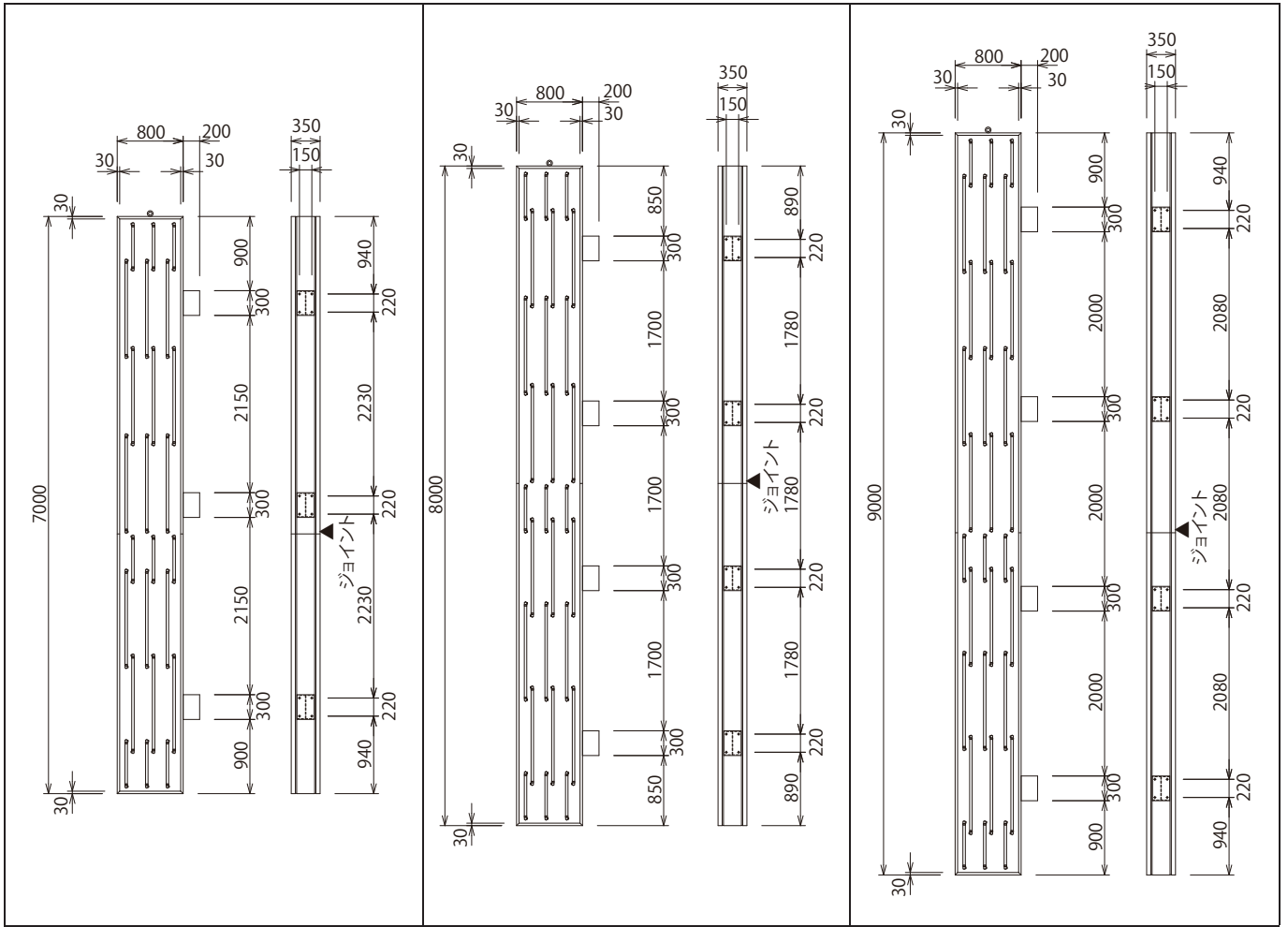
品番 FT0802-LLT (品名 FF850LED)

W800×H5000×D350

品番 FT0803-LLT (品名 FF860LED)

W800×H6000×D350

広告面	フレキシブルフェース (乳半)	広告面	フレキシブルフェース (乳半)	広告面	フレキシブルフェース (乳半)
フレーム	アルミ押出型材 開閉式	フレーム	アルミ押出型材 開閉式	フレーム	アルミ押出型材 開閉式
表面処理	アルマイト仕上	表面処理	アルマイト仕上	表面処理	アルマイト仕上
電装 (直管型LED)	1200L×12	電装 (直管型LED)	1200L×9 580L×9	電装 (直管型LED)	1200L×12 580L×9
消費電力	312W	消費電力	360W	消費電力	438W
原稿サイズ	W740×H4440	原稿サイズ	W740×H4940	原稿サイズ	W740×H5940
シート サイズ	W840×H4600	シート サイズ	W840×H5100	シート サイズ	W840×H6100
重量	253Kg	重量	277Kg	重量	344Kg



品番 FT0804-LLT (品名 FF870LED)

W800×H7000×D350

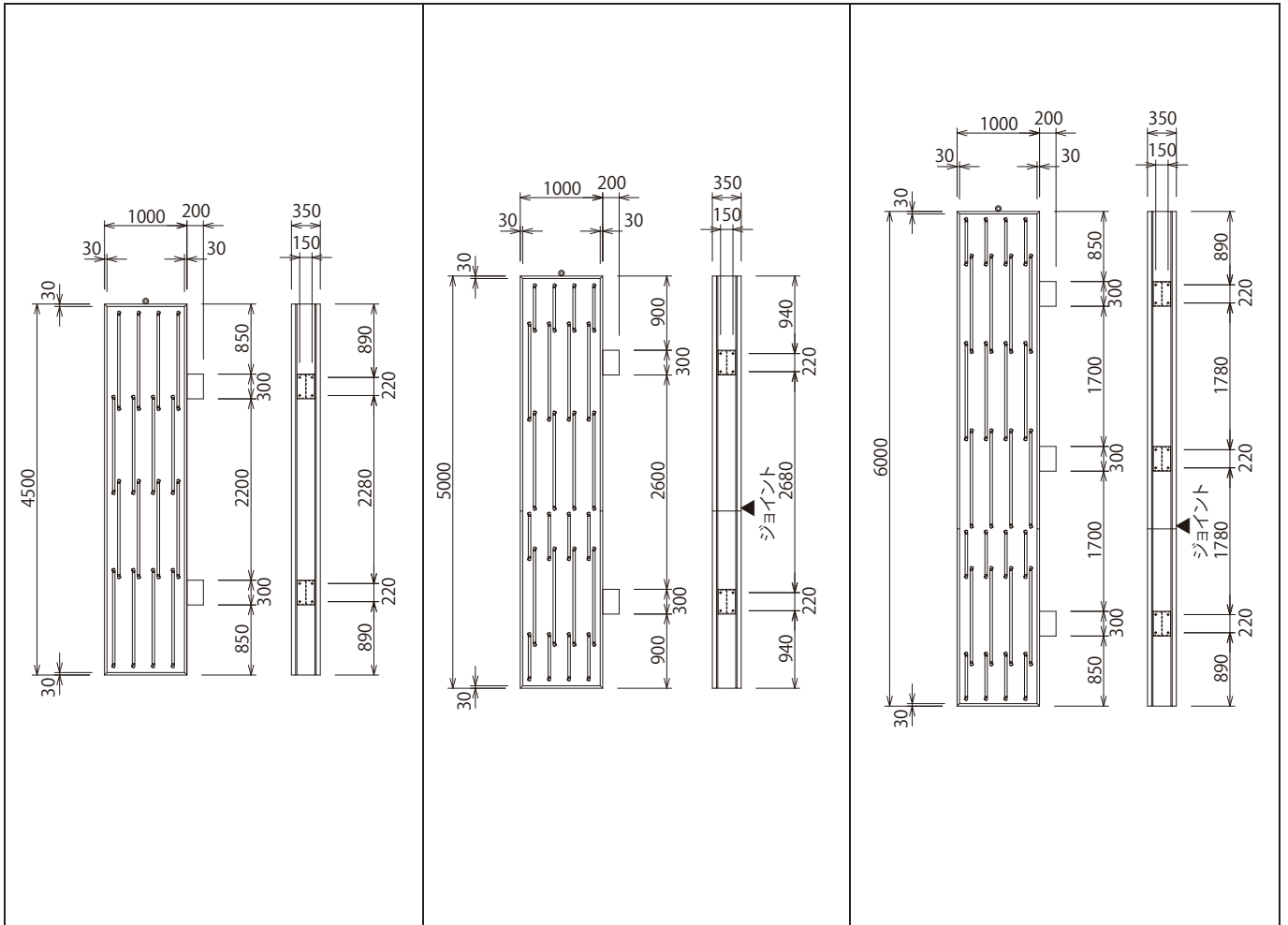
品番 FT0805-LLT (品名 FF880LED)

W800×H8000×D350

品番 FT0806-LLT (品名 FF890LED)

W800×H9000×D350

広告面	フレキシブルフェース (乳半)	広告面	フレキシブルフェース (乳半)	広告面	フレキシブルフェース (乳半)
フレーム	アルミ押出型材 開閉式	フレーム	アルミ押出型材 開閉式	フレーム	アルミ押出型材 開閉式
表面処理	アルマイト仕上	表面処理	アルマイト仕上	表面処理	アルマイト仕上
電装 (直管型LED)	1200L × 15 580L × 9	電装 (直管型LED)	1200L × 18 580L × 9	電装 (直管型LED)	1200L × 21 580L × 9
消費電力	516W	消費電力	594W	消費電力	672W
原稿サイズ	W740×H6940	原稿サイズ	W740×H7940	原稿サイズ	W740×H8940
シート サイズ	W840×H7100	シート サイズ	W840×H8100	シート サイズ	W840×H9100
重量	377Kg	重量	443Kg	重量	478Kg



品番 FT1001-LLT (品名 FF1045LED)

W1000×H4500×D350

広告面	フレキシブルフェース
フレーム	アルミ押出型材 開閉式
表面処理	アルマイト仕上
電装 (直管型LED)	1200L × 16
消費電力	416W
原稿サイズ	W940×H4440
シート サイズ	W1040×H4600
重量	272Kg

品番 FT1002-LLT (品名 FF1050LED)

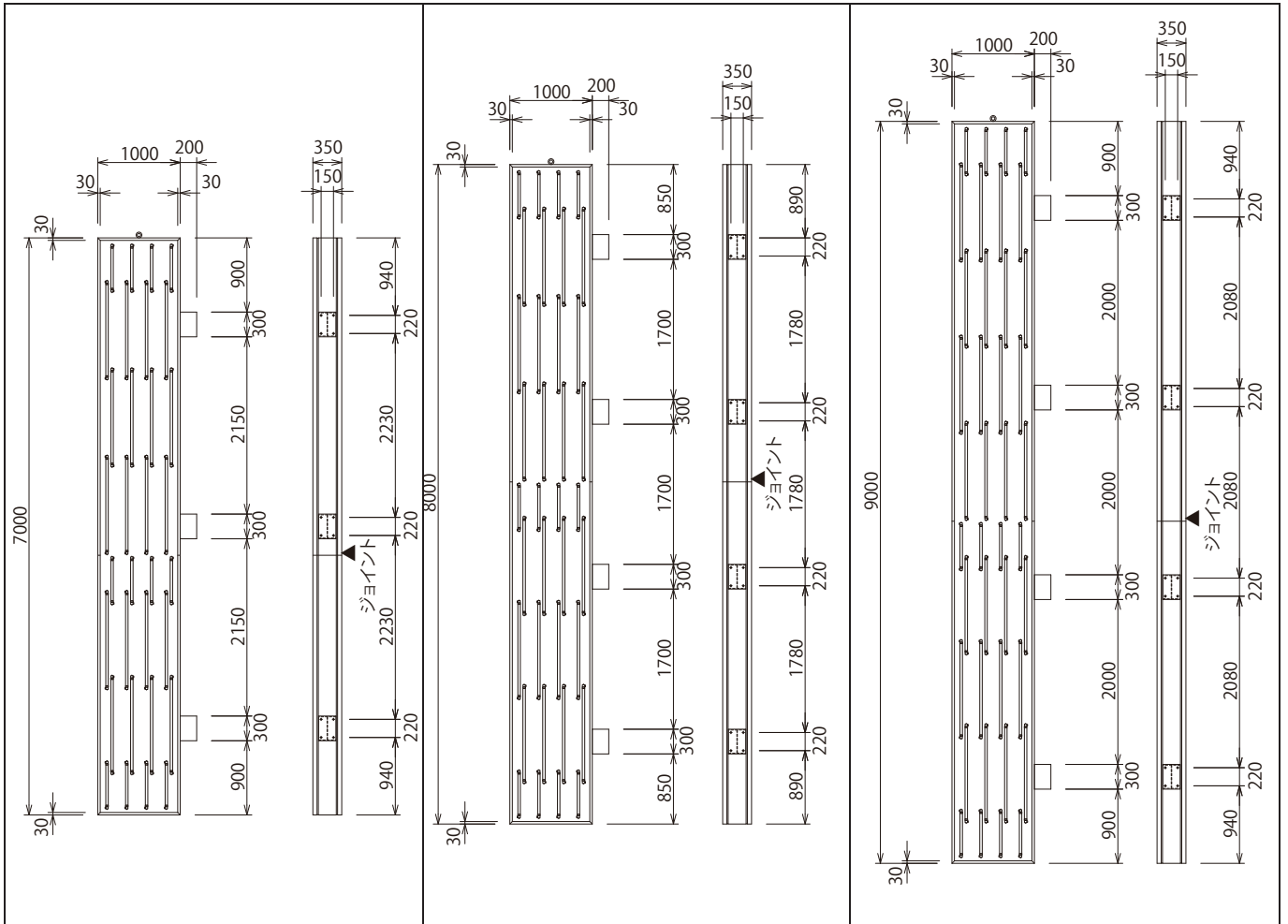
W1000×H5000×D350

広告面	フレキシブルフェース (乳半)
フレーム	アルミ押出型材 開閉式
表面処理	アルマイト仕上
電装 (直管型LED)	1200L × 12 580L × 12
消費電力	480W
原稿サイズ	W940×H4940
シート サイズ	W1040×H5100
重量	292Kg

品番 FT1003-LLT (品名 FF1060LED)

W1000×H6000×D350

広告面	フレキシブルフェース (乳半)
フレーム	アルミ押出型材 開閉式
表面処理	アルマイト仕上
電装 (直管型LED)	1200L × 16 580L × 12
消費電力	584W
原稿サイズ	W940×H5940
シート サイズ	W1040×H6100
重量	370Kg



品番 FT1004-LLT (品名 FF1070LED)

W1000×H7000×D350

品番 FT1005-LLT (品名 FF1080LED)

W1000×H8000×D350

品番 FT1006-LLT (品名 FF1090LED)

W1000×H9000×D350

広告面	フレキシブルフェース (乳半)	広告面	フレキシブルフェース (乳半)	広告面	フレキシブルフェース (乳半)
フレーム	アルミ押出型材 開閉式	フレーム	アルミ押出型材 開閉式	フレーム	アルミ押出型材 開閉式
表面処理	アルマイト仕上	表面処理	アルマイト仕上	表面処理	アルマイト仕上
電装 (直管型LED)	1200L × 20 580L × 12	電装 (直管型LED)	1200L × 24 580L × 12	電装 (直管型LED)	1200L × 28 580L × 12
消費電力	688W	消費電力	792W	消費電力	896W
原稿サイズ	W940×H6940	原稿サイズ	W940×H7940	原稿サイズ	W940×H8940
シート サイズ	W1040×H7100	シート サイズ	W1040×H8100	シート サイズ	W1040×H9100
重量	404Kg	重量	468Kg	重量	513Kg

製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●製造元

 **三和サインワークス株式会社**

東京支店 東京都港区芝3-8-2 (住友不動産芝公園ファーストビル9階)  
〒105-0014 TEL 03-6275-1448 (代) FAX 03-5427-2755 (代)

大阪支店 大阪市中央区本町2-6-8 (センバ・セントラルビル6階)  
〒541-0053 TEL 06-6453-3002 (代) FAX 06-6453-3022 (代)

福岡営業所 福岡市博多区博多駅中央街7-21 (紙与博多中央ビル9階)  
〒812-0012 TEL 092-472-7277 (代) FAX 092-472-7278 (代)

京都工場 京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷1-44  
〒610-0261 TEL 0774-99-7702 (代) FAX 0774-99-7712 (代)

つくば工場 茨城県かすみがうら市加茂5289-1  
〒300-0135 TEL 029-828-1615 (代) FAX 029-828-1289 (代)

ホームページアドレス  
<https://www.sanwa-signworks.co.jp/>

メールアドレス  
[info@sanwa-signworks.co.jp](mailto:info@sanwa-signworks.co.jp)



(事業所案内)